



三  
月

# パストラル尼崎

弥  
生

No.107.2021(R3)年2月25日

〔編集・発行〕

パストラル尼崎

尼崎市潮江1丁目10-2

Tel.06-6493-0521

Fax.06-6493-0301

発行責任者：山本 弘樹

## ◆三月の歳時記◆

### 「世紀の花嫁行列狂想曲」



皇女 和宮

三月のロビーは、皆様のおかげで、いつにも増して華やかなひな祭りとなりましたが、日本の歴史上、一番派手な婚礼と言え、将軍家茂と皇女和宮の婚礼ではないでしょうか？  
ご存知のように、政治に利用されたこの世紀の結婚。和宮はもとより周りの多くの人達が身分に関係なく「てんやわんや」の大騒ぎとなりました。汗

公家と武家の威信をかけた花嫁行列は、その数三万人。絵巻物のような行列は五十キロにも及びました。なんと通過するの四日間もかかったそうです。治安の問題や大きな川がないなどで中山道が選ばれますが、休憩や宿に指定された藩や宿場町では、膨大な寝具や食事、器、トイレ、人の手配など大混乱に陥ったといえます。行列は数珠つなぎではなく、いくつかに分かれ、波が何度も押し寄せるような過酷な持久戦となりました。（これはキツイ！）

たとえば守山宿では床下からの襲撃を防ぐため「真綿入りの畳」を用意し、赤坂宿では見苦しいと古家を壊し、馬籠宿では狭い道路の拡幅工事、またお道具を運んだ東海道の大垣宿では、重さ一トンの荷物を八十人で運んでくると使者から報告を受けビックリ仰天！ 前日に模型まで作り予行演習をしたのだから。汗

いっぽう皇女和宮もかなり過酷で、記録によると午後二時に桶川宿に到着し、午前二時には、次の板橋宿へ出発したとあります。夜中にたたき起こされてたんですね。泣

庶民には、「正座して迎える事」「女は姿を見せない事」「犬猫など鳴かさぬよう遠くに繋ぐ事」「二階雨戸は上から覗けぬよう閉める事」「寺の鐘なども鳴らさぬ事」など厳しいお達しがありました。

しかし、沿道警備や宿泊などを接遇したお役人などの「あたふた」ぶりを横目に、庶民はこの行列の見所が掲載されたガイドブックを発行したりと、世紀のロイヤルウエディングをおおいに楽しんだようです。笑

## 迷走・爆笑「七福神めぐり」

先日パストラル尼崎では“STOP！コロナフレイル”として、健康歩行『七福神めぐり』を実施しました。なんと住戸の方のほぼ半数が参加。パストラル尼崎の皆さまのアグレッシブな姿勢にいつもながら感動です！

館内各所に設置した七福神の6枚のお札を集めたあと、恵比寿様に扮する（実は還暦の衣装 汗）川原PTの「足神様」から運動指導を受け、めでたく完歩という企画！今でいう「七福神」スタンプラリーです。お札の設置場所は、普段見られないゲストルームや石川さゆりの『天城越え』が流れる難所＝九十九折コースもあつたりと、縦に長いパストラル尼崎の建物をバラエティのあるものにと企画するも、迷走する方がポツポツ・・・汗  
けれど慣れてくると余裕の笑顔でかつ歩されたり、中にはスキップされる方や、シルバーカーに頼らず「大丈夫や！」と九十九折コースをしっかりと歩かれた方も。特に人気のあった19階のゲストルームは、前日までに部屋をコーディネートシアロマを焚いてお出迎え。「生活してなかったら綺麗に出来るよね～」(ごもっともです。汗) 皆様椅子で寛がれたり、普段見慣れないロケーションも楽しまれていました。

そして、最後のお楽しみ、「不動流鎗馬」では、ぶによぶによボールを、扇子めがけて「エ～イ！！」笑 そのパワフルな投球フォームに、お奉行役のスタッフも茫然・・・ 2日にかけて実施された、『七福神めぐり』は、皆様の楽しい笑い声がマスク越しではありましたが、館内に響いていました。

## 「神戸女学院」

昨年3月に企画していた重要文化財の校舎が立ち並ぶ「神戸女学院」の見学。昨年下見に行った2月は雪が降る寒い日でしたが、校内は春休みで学生の姿も殆どなく、華やかさというよりは、伝統美と歴史の重さが際立ち、緊張しながら散策させて頂いた事を思い出します。さて、神戸女学院といえば、有働アナウンサーなど多くの有名人を輩出している「お嬢様学校」、中学受験では「女子の灘校」とも言われ、その名は全国にも認知されていますが、昭和初期の女学院生像がわかる文章を先日、見つけたのでご紹介します。

（昭和16年高等部家政科卒のOG）《学校に行くにはその頃、皆、西宮北口で下車して歩いた。門戸厄神まで乗る人もいたが、今津線は車体も小さくその上、仁川、小林には関西学院や聖心女学院があって混雑するので、なるべく北口から歩くようにと言われていた。聖心はカトリックのお嬢さん学校で、白いブラウスに紺のジャンパースカートが清楚であった。大人しく上品でちょっとおすまして、それに比べると女学院はヤンキーで、お行儀が悪くて車中で騒いでいた、と時々同窓生から苦情がきてチャペルの礼拝のときに全学院が注意された。》とあります。ヤンキーとさらりと言い切る気の強さは、良妻賢母養成校とは、一線を画していたかも・・・汗

